



STOP!! 糖尿病



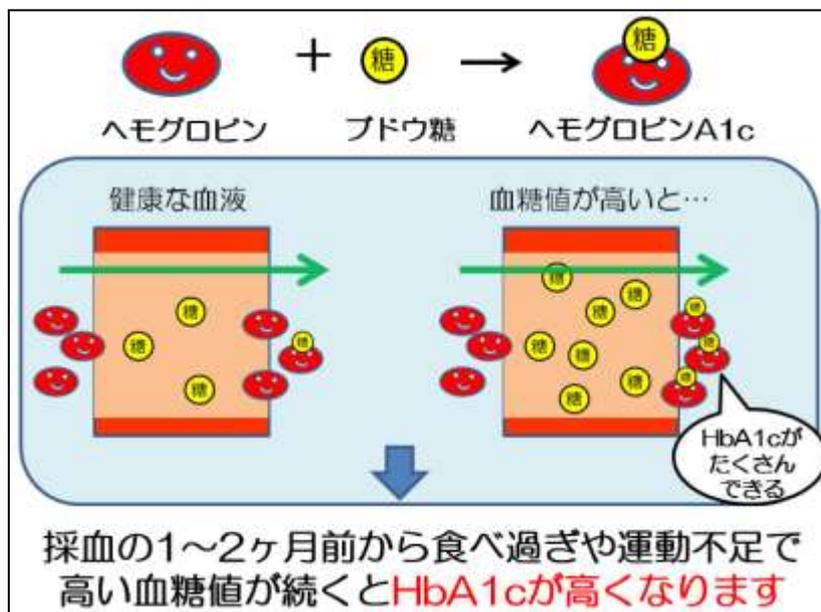
十和田市立中央病院 糖尿病ケア通信 R4年度 第9号

HbA1c (ヘムグロビンA1c) って何ですか??

今回は糖尿病の診断や経過を調べるために重要な血液検査であるHbA1c (ヘムグロビンA1cと読みます) についてご紹介したいと思います。

① HbA1cで糖尿病の何がわかるんですか??

私たちの血液が赤いのは赤血球の中にあるヘモグロビン (Hb) という物質が赤いからです。ヘモグロビンは酸素を全身に運ぶ役割があります。このヘモグロビンが全身をめぐるうちにブドウ糖と磁石のように結合したものがHbA1cです。HbA1cは採血前1~2か月の血糖の状態を表し、基準範囲は4.6~6.2%で、6.5%以上で糖尿病の疑いがあります。



② HbA1cはどれくらいの数値だといいいんですか??

糖尿病の合併症を予防するためのHbA1cの目標値は7%未満とされています。血糖値に置き換えると空腹時血糖値 130mg/dL 未満、食後2時間血糖値 180mg/dL 未満がおおよその目安とされています。

あなたとあなたの大切な人のために

Keep your A1c below 7%

<7% 熊本宣言2013

熊本宣言 2013

第56回 日本糖尿病学会 年次学術集会

©2013 熊本県くまもとの健康づくり推進委員会

「熊本宣言 2013 —あなたとあなたの大切な人のために Keep your A1c below 7%—」より

(文責：十和田市立中央病院 臨床検査科 前山 宏太 2023.1.16 発行)